

中村設計新聞

第九十三号

九月三十日 曇り

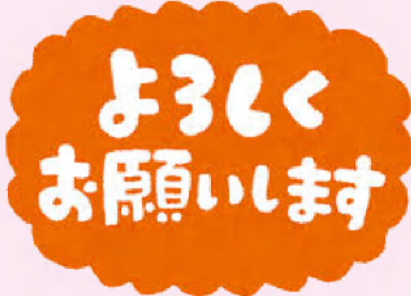
おかげさまで、
9月7日、創立55周年を
迎えることが出来ました。

おかげさまで
創立55周年

○創立55周年のごあいさつ

日頃は、中村設計新聞をご覧いただき、ありがとうございます。
さて、弊社は、本年9月におかげさまで55周年を迎えることができました。設計・監理、調査、診断など、これまで2200件余りの業務をさせて頂きました。みなさまとの出会い、繋がりを大切に。今日まで歩んでこられたことに感謝の気持ちで一杯です。
これから積み重ねてきた実績と経験を活かし、今まで以上に所員一同、誠意をもって、業務に取り組み参ります。ですので、どうぞ宜しくお願い申し上げます。
また、毎号新聞の発刊を楽しみにして頂いている方もおられます。今月号からは定期的な研修行事の内容に加え、さらに日頃の様子や出来事など、タイムリーな情報も盛り込み、読みやすく楽しい新聞を目指します。是非ご期待ください。

株式会社 中村設計
代表取締役 豊田和弘



○土曜研修委員長ごあいさつ

9月から土曜研修委員の新体制のもと、研修に取り組んで参ります。
土曜研修は発足から42年という月日が経過しました。中村設計新聞も発刊から10年が経過し、間もなく第100号の節目を迎えます。
今後中村設計の活動をより多くの方にお届けできるように、日々精進していきます。
まずは、第100号に向けて、今までよりも皆さんに楽しんで頂ける新聞の作成に取り組みたいと思っております。
土曜研修としても、皆様のお力をお借りしながら、より濃い研修を行えるように努力して参ります。

土曜研修委員長 前田直美

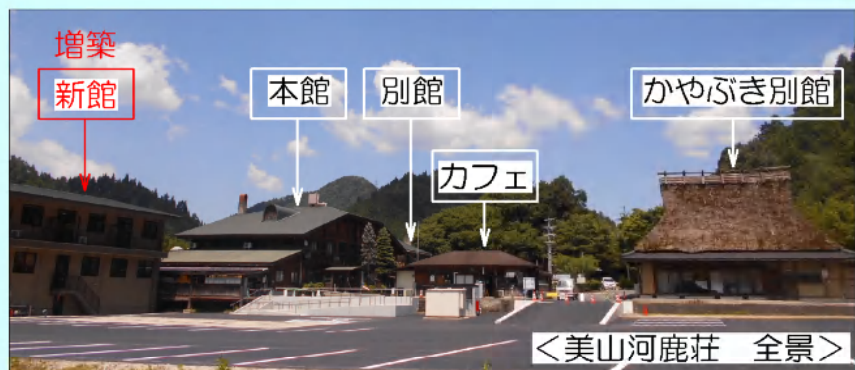
○創立記念日

毎年、当社は創立記念日の昼食は、赤飯でお祝いします。今年も美味しく頂くことが出来ました。来年も美味しく頂けるよう精進して参ります。

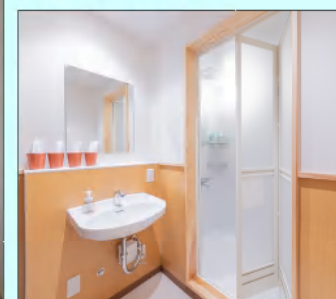


○設計・監理 竣工物件 美山町自然文化村 河鹿荘新館

この度、設計・監理業務に携わった、美山町自然文化村河鹿荘『新館』が竣工しました。
設計は平成29年〜30年にかけて、監理は平成30年〜令和3年という長期期間を経て、無事、竣工しました。
敷地内には、既存建物の本館、別館、かやぶき民家、カフェ(ピザ)等が建っています。また、敷地内にはキャンプ場やログハウス、由良川といった大自然が満喫できます。巷では、アウトドアのスポットとして有名エリアとなっております。設計当時、洋室等を設けることにより多様なニーズに対応すべく設計に取り組みました。



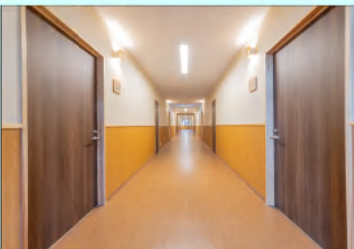
水廻り：シャワー室完備



宿泊室：自然を望む



レストラン



廊下：ゆったりした幅員を確保し、木を基調。

○美山町自然文化村 河鹿荘新館 設計について

外観は周辺環境の山間に溶け込み、かつ既存建物との連携が図れるよう設計した。
新館からは、大自然を満喫出来るよう眺望に配慮した。
また新館では、木の基調に建具や家具にもこだわりを持って選定した。河鹿荘として、本館「和」と新館「洋」を備えることで宿泊者が選択できるような設えた。
新館の客室には各室、シャワー室や便所を完備した。
レストランからは由良川や大自然が一望でき、非日常的な時(とき)を感じながら、食事を楽しめる空間とした。
廊下や階段等、不特定多数の来訪者を想定し、安心で安全かつゆとりが持てる空間づくりを心掛けました。みなさまも是非一度、現地にお出掛け下さい。